



湊中だより第12号

唐津市立湊中学校

〒847-0133 唐津市湊町594番地

— 令和2年3月7日発行 —

Tel 0955-79-0009

Fax 0955-79-0016

文責 校長 江口孝之 (えぐたか)

3年生 卒業おめでとう！

新型コロナウイルスによる感染症の拡大防止のために、臨時休業に入り、通常とは異なる卒業式を行うことになりました。学校では、3月2日(月)に全校集会を行い、「3年生とのお別れの会」を開催しました。在校生と一緒に最後の校歌斉唱、卒業式で歌う予定だった合唱、在校生の見送り・・・さみしさも感じましたが、忘れられない思い出になれば、と思います。



2月19日(水) 3年生を励ます会

在校生から感謝と激励のこたば、記念品などをいただきました。保護者の皆様からは、先を見通せるドーナツと合格祈願の鉛筆をいただきました。



2月26日(水) お腹いっぱいバイキング給食



「人が歴史をつくる。そして、人に歴史がある。」

いま、私たちが生きているこの社会、世界には、良いことやこれからも続いて行ってほしいことがたくさんあります。しかし、その良いことを守ったり、続けていったりするためには、乗り越えなければならない課題も数多くあります。

貧困、差別・人権問題、環境破壊、戦争、難民、災害・・・あげたらきりがありません。

この世界は、人間の社会は、なぜこのような問題をかかえてしまうことになったのでしょうか。現在の出来事や諸問題は、すべてこれまでの歴史の積み重ねから生まれたものです。「なぜ、こうなったのか？」という問題の答えを探るのが、歴史を学ぶ大きな目的です。

では、その歴史をつくってきたのは誰でしょう？あなたはどんな人物を思い浮かべますか？何人かの歴史的人物の名前が思い浮かぶかもしれません。

しかし、歴史とは特定の人物だけがつくってきたものではありません。そんな人たちだけの力で、歴史がつくられるはずがない。

教科書に載ることもない、名前も残らないかもしれない、歯を食いしばって土地を耕し食料を生産してきた農民、家族から遠く離れて辺境の地で国境線を守った兵士、コツコツと実験を繰り返し、社会を大きく変える開発をした技術者・・・これもきりがありません。私たちの先祖と私たち一人ひとりの人間が、歴史をつくってきたのです。そして、つくっていくのです。

とくに20世紀に入ってから、一般大衆の力が国家・社会のあり方を決めることが多くなりました。ヒトラーというドイツの独裁者を生んだのも、ドイツの一般大衆（国民）です。ヒトラーは彼らの絶大な支持を受け、民主主義のルールの下で独裁者となりました。名もなき大衆が、歴史をつくったのです。民主主義は、一つ間違えれば思いもしない結果を生んでしまいます。SNSが普及している今、この恐れはもっと高まっているのではないのでしょうか。

卒業生のみなさん、これからの社会・世界を担っていく一人の人間として、「歴史をつくる力と責任」を身につけていってほしいと思います。そのためにも、高校でしっかりと勉強してください。

もう一つ伝えたいことがあります。それは、一人ひとりの人間にその人自身の歴史がある、ということです。

みなさんの歴史は、お母さんのおなかの中にいた時期を含めても16年くらい。おじいちゃんやおばあちゃんの歴史は？あなたにも家族にも、友達にも、その家族にも、それぞれ一人ひとりのかけがえのない歴史がある、歩んできた道がある。その中に、たくさんの喜びや悲しみ、願い、社会や周囲の人々への貢献があります。それは、これから出会うであろう、何百人、何千人という人たちも同じ。偶然電車で隣り合う人も、シニアカーに乗っているおばあちゃんも。

そして、その人の歴史が始まるために、その人の両親、祖父母、その両親、その祖父母・・・脈々と受け継がれてきた歴史があります。

そう考えれば、誰かをいじめたり、傷つけたりすることなんて絶対にできないはずですよ。

そうした、一人ひとりかけがえのない歴史をもった人同士が、互いに尊重しあい、理解しあい、認めあう世の中をつくってほしい。どんなに気が合わなくても、意見が衝突しても、好きになれなくてもいい。ただ、相手の歴史と存在を認め、一人の人間として尊重するという気持ちと態度だけは忘れずにもってほしい。

さようなら。